

## マイボーム腺の形態評価と涙液油層の機能評価の融合

有田玲子（伊藤医院）

マイボーム腺は涙液油層を分泌する腺組織であり、その機能異常は涙液の蒸発亢進による蒸発亢進型ドライアイの原因となる。マイボーム腺の形態評価を行うのが非侵襲的マイボグラフィであり、涙液油層の機能評価を行うのがティアインターフェロメトリーである。この 2 つの臨床評価機器の開発と臨床応用がマイボーム腺の形態と涙液油層機能を融合させ、両者を総合的に評価することが可能となり、涙液疾患における油層の病態が見えてくるようになった。

本講演では①加齢やマイボーム腺機能不全、コンタクトレンズ装用やアレルギー性結膜炎などドライアイ症状の原因となる疾患のマイボーム腺形態の変化、②涙液油層と液層の補填機構の解明、③涙液層と油層のバランスをティアインターフェロメトリーで観察することによるドライアイサブタイプ分類する可能性について具体的症例を提示する。マイボーム腺の形態と涙液油層の機能評価の融合が、涙液油層の役割やその異常による涙液疾患の病態を解明する糸口になると考える。